



龍野ロータリークラブ週報

よいことのために手を取り合おう

2025-26 年度国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ

	2025-26 年度 会 長 伊藤充弘 幹 事 神名大典 公共イメージ・広報委員長 段 克史	例 会：毎週木曜日 12:30～13:30 龍野経済交流センター1 階 事務局：〒679-4167 たつの市龍野町富永 702-1 龍野商工会議所内 TEL 0791-63-4141 FAX 0791-63-4360 E-mail tatsunorc1@gmail.com
--	---	---

No.11 (3213 号) 2025 年 (令和 7 年) 9 月 25 日 (木) 曇
例会記録

点 鐘 手に手つないで
 来 客 なし
 来訪会員 なし

出席報告

会員数	出席	出席免除	欠席	出席率	前々回欠席	メイクアップ	修正出席率
21	19	3	2	95.00%	4	3	94.73%

会長の時間 ●伊藤会長

本日は観月例会ということで、親睦委員会の皆さんにはお忙しい中準備をいただきありがとうございました。多くの会員の皆様にご参加いただき恒例の観月会を開催できましたことに改めてお礼申し上げます。

今日は私がお月様を見るたびに感じていることをお話させていただきます。前回会長をさせていただいた時にもお話させていただいたと思いますが、年齢を重ねると同じ事を何度も言うようになりますので、そこはご容赦ください。

「月を愛でる」という習慣は、やはり中国から伝わってきたようで、人間のお月様に対する想いというのは似たようなものがあるのだと感じています。平安時代は貴族が船に乗って水面に揺れる月を見て楽しんだとあります。直接見るのではないというのが風流なのだと思いますが、テキトリーな私はどちらかと言いますと素直にそのまま見る方が好きです。

一方で、ヨーロッパではお月さまはどちらかというと不気味なもののようにとらえられているようです。満月の夜にオオカミに変身する「オオカミ男」などはその典型でしょう。スリラー映画などでは、恐怖心をあおるように満月が効果的に映し出されたりしています。

宇宙の仕組みを分からない時代では、満月は不気味と感じたと言えそうなのかもと思ったりしますが、月に一度恐怖に包まれるというものなんだかわいそうになってきます。

今宵は、日本人の心を大切に月を映る月を静かに愛でただけければと思いましたが、残念ながらお月様はお隠れになっていますので、グローバルなロータリークラブにならって洋風に遠吠えされるのもいいかもしれません。是非とも最後まで楽しいひと時をお過ごしただければ幸いです。

幹事報告 ●神名幹事

1.連絡事項

①11/26 (水) に西はりまライオンズクラブとの合同例会を予定しております。時間は 12:30～13:30 で、場所はたつの福祉会館 4F 大会議室

です。大まかな出席人数把握のため、出欠表へ記入をお願いします。また、11/27 (木) の例会は休会となりますのでご注意ください。



観月例会 ●北村親睦委員長

9月25日に観月例会をサンシャイン青山にて開催しました。今年は10月6日が中秋の名月となりますが、屋外での例会を行い夜風や虫の音を感じながら秋の風情を楽しむ例会として企画いたしました。しかし、当日は朝からの雨が降り屋外での開催が危ぶまれましたが、会長をはじめ多くの「晴れ男女」により、夕方から雨にあたることなく仲秋の名月を鑑賞することは出来ませんでしたが、会を楽しむことが出来ました。

今年度の親睦委員会では、本年度の会長方針である「ロータリーをもっと身近に」をテーマに、「学びと親睦の場」として会員相互の交流を深めていただく機会とし、例会では、いつもと違い屋外に出て月を愛でながら川柳を考え、会員同士の価値観を知る例会にしたいと考えま

した。懇親会のイベントとしては、谷口名人の指導のもと事前に会員が考えた川柳を披露しあいながら、笑いや感心の声とともにそれぞれの価値観を知り、さらに親睦が深まった時間となりました。あまりに川柳が盛り上がったため、花火の時間は取れませんでした但有意義な時間となりました。

また、閉会では恒例の「手に手つないで」を歌い、皆で一つの輪となり締めくくることが出来ました。

ご参加いただきました会員の皆様や川柳の景品をご提供いただいた方々には、心より感謝申し上げます。引き続き、皆様の親睦が深まる機会となる事業に取り組んでまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。